

第74回 四国高等学校卓球選手権大会



期日 令和3年6月18日（金）～20日（日）

会場 坂出市立体育館

文責 徳島県高等学校体育連盟卓球専門部

徳島県立徳島商業高等学校 阿部 知行

令和3年度第74回四国高等学校卓球選手権大会は、上記の日程・場所で四国4県の代表が参加し、昨年度の大会中止を乗り越え開催されました。コロナ禍の影響で、出場辞退を余儀なくされた学校もあり、厳戒態勢の状況での開催となりましたが、選手たちは逆境をものともせず熱戦を繰り広げました。

男子学校対抗決勝では、昨年度まで17連覇中の明德義塾に、実力のある1年生が加わり選手層が充実した四学香川西が挑みました。結果は3-1で明德義塾が勝利し、18連覇を達成するとともに、今年もその強さを見せつけました。そのなかで、四学香川西の坂選手は、2番で実力者の新名選手と対戦し、フルセットジュースの大接戦で勝利する活躍を見せました。また、尽誠学園、松山商業もチーム力が高く、予選リーグを勝ち上がり決勝トーナメントに進出しました。

女子学校対抗決勝では、10連覇中の明德義塾と土佐女子の高知県同士の対決となりました。結果は、3-0で明德義塾が勝利し11連覇を達成しました。予選リーグから決勝まで1マッチも落とさず圧勝でした。土佐女子もエース横田選手を軸に食い下がり内容の濃い試合となりましたが、大きな壁を超えることはできませんでした。また、尽誠学園、四学香川西の香川県の2チームが予選リーグを突破する活躍を見せました。

男子ダブルスは、ベスト4に明德義塾から斉藤・梅村組、藤元・加藤組、四学香川西から坂東・西村組、南・三谷組の2組がそれぞれ勝ち上がりました。決勝は、藤元・加藤組（明德義塾）3-0坂東・西村組（四学香川西）となりました。

女子ダブルスは、ベスト4に明德義塾から青井・白山組、上澤依・上澤茉組、藤澤・崎間組の3組、土佐女子から横田・山本組が進出し高知県勢が独占しました。決勝は、青井・白山組（明德義塾）3-0上澤依・上澤茉組（明德義塾）となりました。

男子シングルスは、ベスト8に明德義塾7名、高知小津1名と高知県勢が独占し、決勝は新名（明德義塾）3-1安江（明德義塾）となりました。

女子シングルスは、ベスト8に明德義塾6名、土佐女子1名、徳島商業1名が入り、決勝は白山（明德義塾）3-1横田（土佐女子）となりました。

大会全体を振り返ってみると、男女すべての種目において明德義塾の強さが際立つ大会となりました。ただ、他にも実力のある選手が多数おり見応えのある試合を展開してくれました。今後の展望としては、男女ともにチーム力が充実している明德義塾のインターハイでの上位進出を期待しています。また、各県の代表選手も四国の代表として活躍してほしいと願っています。

最後に、大会開催が危惧されるなか多くの方々のご苦勞により、無事大会を終えることができました。ご尽力くださった香川県卓球協会をはじめ香川県高体連卓球専門部の皆様、審判員や高校生ならびに関係者の皆様へこころより感謝申し上げます。心に残る大会をありがとうございました。

男子学校対抗予選リーグ

Aグループ	1 明德義塾	2 松山北	3 高松中央	4 鳴門渦潮	勝-敗	得点	順位
1 明德義塾		3-0	3-0	3-0	3-0	6	1
2 松山北	0-3		3-1	3-0	2-1	5	2
3 高松中央	0-3	1-3		3-2	1-2	4	3
4 鳴門渦潮	0-3	0-3	2-3		0-3	3	4

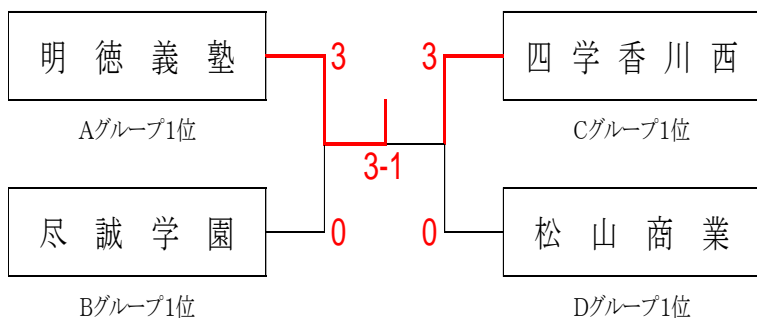
Bグループ	1 城南	2 尽誠学園	3 今治南	4 土佐	勝-敗	得点	順位
1 城南		2-3	3-1	3-0	2-1	5	2
2 尽誠学園	3-2		3-1	3-0	3-0	6	1
3 今治南	1-3	1-3		3-0	1-2	4	3
4 土佐	0-3	0-3	0-3		0-3	3	4

Cグループ	1 四学香川西	2 高知小津	3 脇町	4 松山聖陵	勝-敗	得点	順位
1 四学香川西		3-1	3-0	3-0	3-0	6	1
2 高知小津	1-3		3-1	3-1	2-1	5	2
3 脇町	0-3	1-3		1-3	0-3	3	4
4 松山聖陵	0-3	1-3	3-1		1-2	4	3

Dグループ	1 松山商業	2 徳島商業	3 高知工業	4 高松商業	勝-敗	得点	順位
1 松山商業		3-0	3-1	3-1	3-0	6	1
2 徳島商業	0-3		0-3	1-3	0-3	3	4
3 高知工業	1-3	3-0		1-3	1-2	4	3
4 高松商業	1-3	3-1	3-1		2-1	5	2

男子学校対抗決勝トーナメント

男子学校対抗 明德義塾高校 18回連続33回目



男子学校対抗優勝 明德義塾高校

女子学校対抗予選リーグ

Aグループ	1 尽誠学園	2 城南	3 宇和島東	4 高知高専	勝-敗	得点	順位
1 尽誠学園		3-0	3-0	3-1	3-0	6	1
2 城南	0-3		3-2	3-0	2-1	5	2
3 宇和島東	0-3	2-3		3-0	1-2	4	3
4 高知高専	1-3	0-3	0-3		0-3	3	4

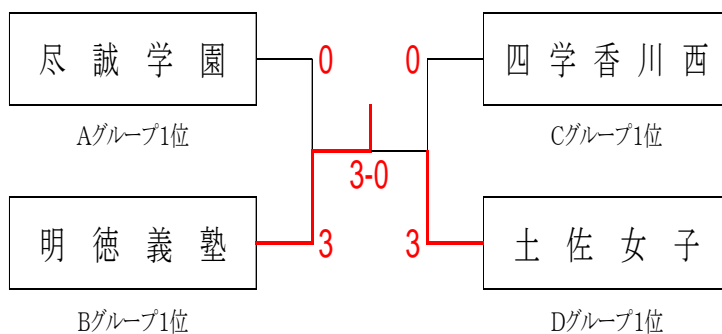
Bグループ	1 明德義塾	2 今治南	3 城東	4 高松商業	勝-敗	得点	順位
1 明德義塾		3-0	3-0	3-0	3-0	6	1
2 今治南	0-3		3-2	2-3	1-2	4	3
3 城東	0-3	2-3		0-3	0-3	3	4
4 高松商業	0-3	3-2	3-0		2-1	5	2

Cグループ	1 済美	2 四学香川西	3 高知小津	4 徳島市立	勝-敗	得点	順位
1 済美		L W/O	L W/O	L W/O	0-3	0	4
2 四学香川西	W W/O		3-0	3-1	3-0	6	1
3 高知小津	W W/O	0-3		1-3	1-2	4	3
4 徳島市立	W W/O	1-3	3-1		2-1	5	2

Dグループ	1 徳島商業	2 土佐女子	3 高松中央	4 松山北	勝-敗	得点	順位
1 徳島商業		1-3	3-0	3-0	2-1	5	2
2 土佐女子	3-1		3-0	3-0	3-0	6	1
3 高松中央	0-3	0-3		3-1	1-2	4	3
4 松山北	0-3	0-3	1-3		0-3	3	4

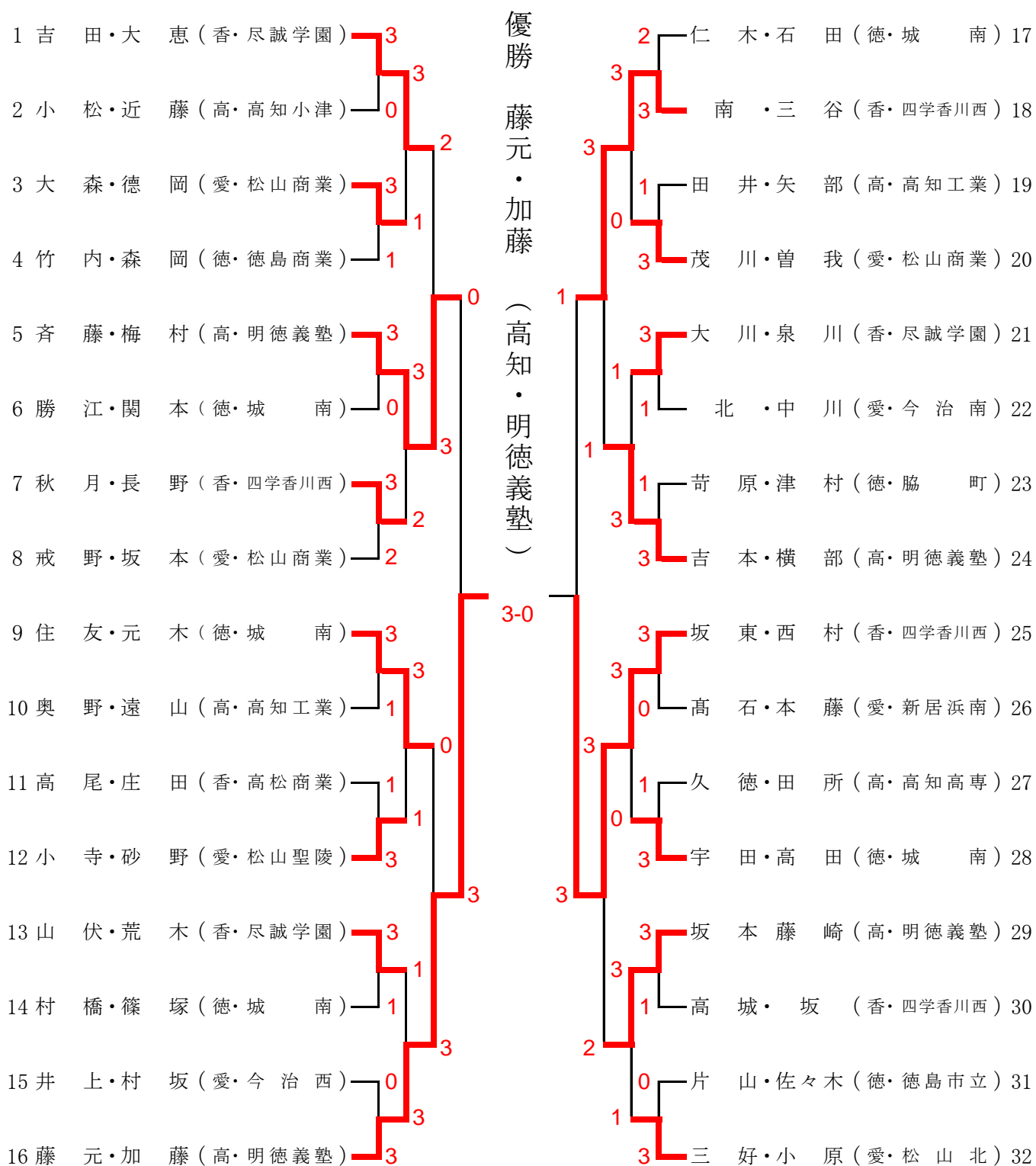
女子学校対抗決勝トーナメント

女子学校対抗 明德義塾高校 11回連続16回目



女子学校対抗優勝 明德義塾高校

男子ダブルス



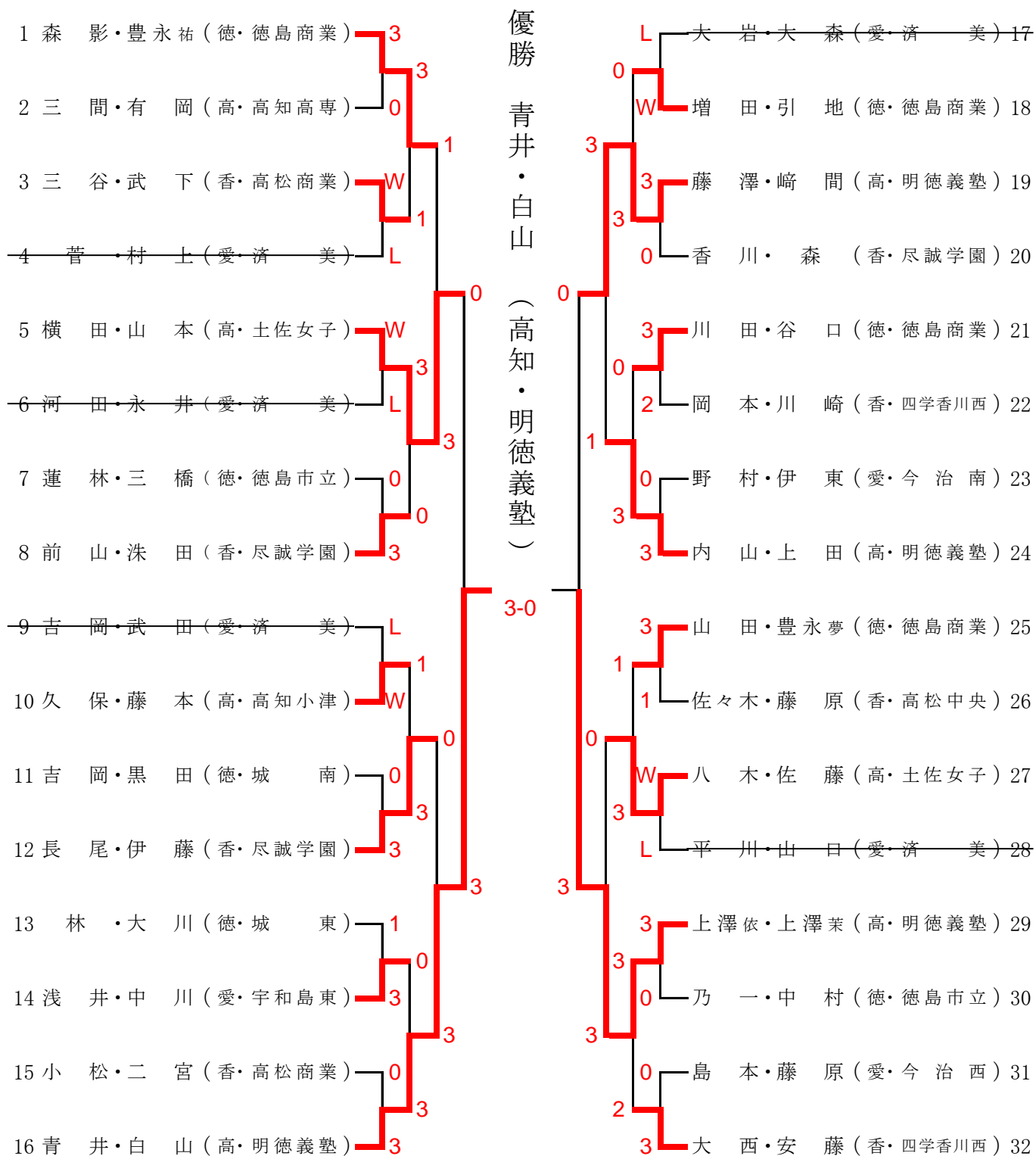
決勝戦記録

藤元 駿		11 - 4		坂東 泰和
		11 - 8		
加藤 公輝	3	11 - 8	0	西村 歩
(高知・明德義塾)		-		(香川・四学香川西)



男子ダブルス優勝
藤元・加藤組(明德義塾)

女子ダブルス



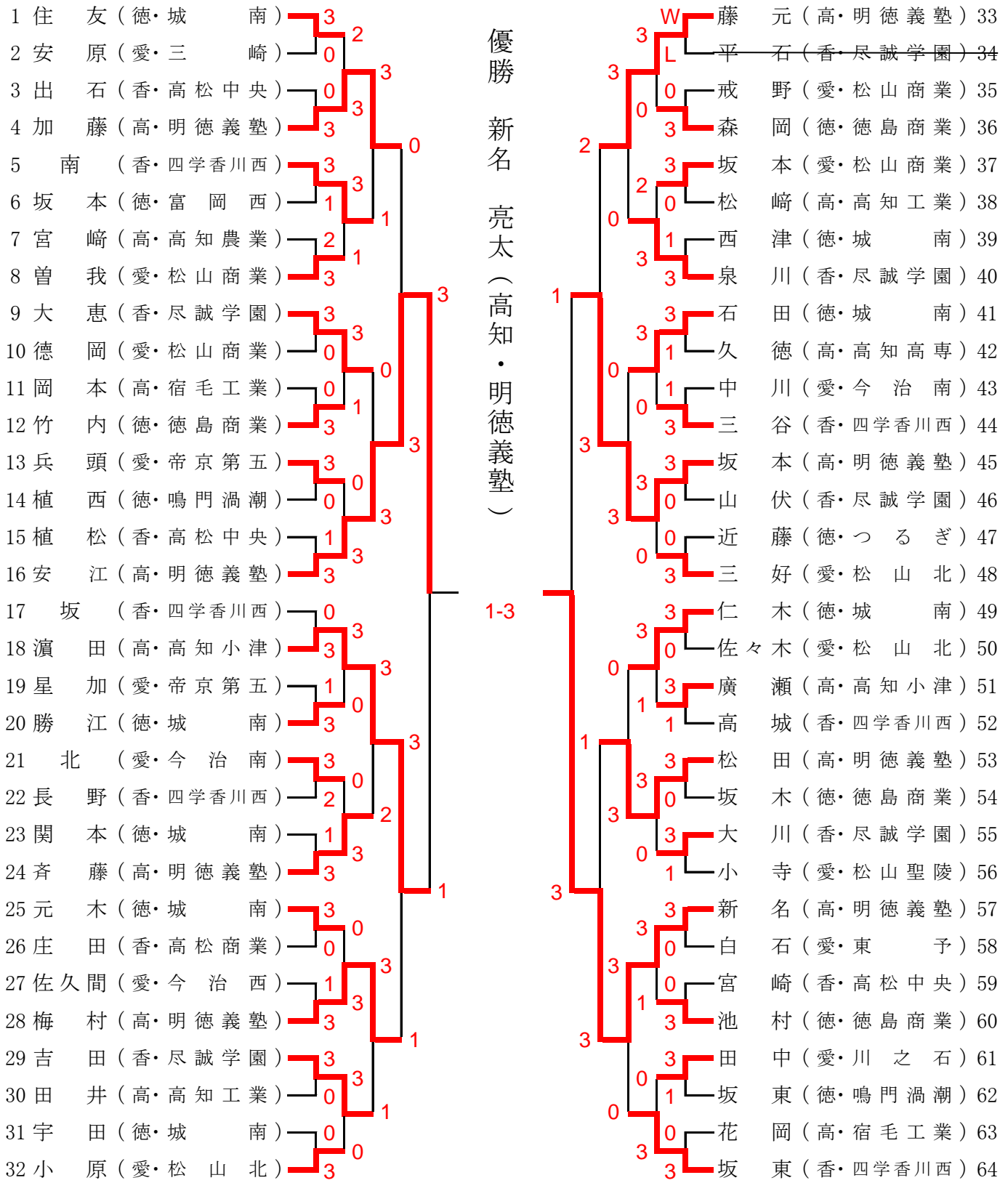
決勝戦記録

青井 さくら	3	11 - 9	0	上澤 依央
白山 亜美		11 - 8		上澤 茉央
(高知・明德義塾)		11 - 7		(高知・明德義塾)
		-		



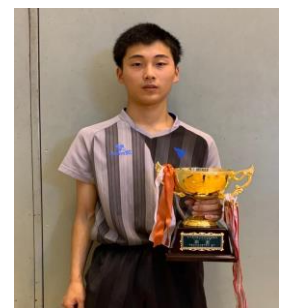
女子ダブルス優勝
青井・白山組 (明德義塾)

男子シングルス



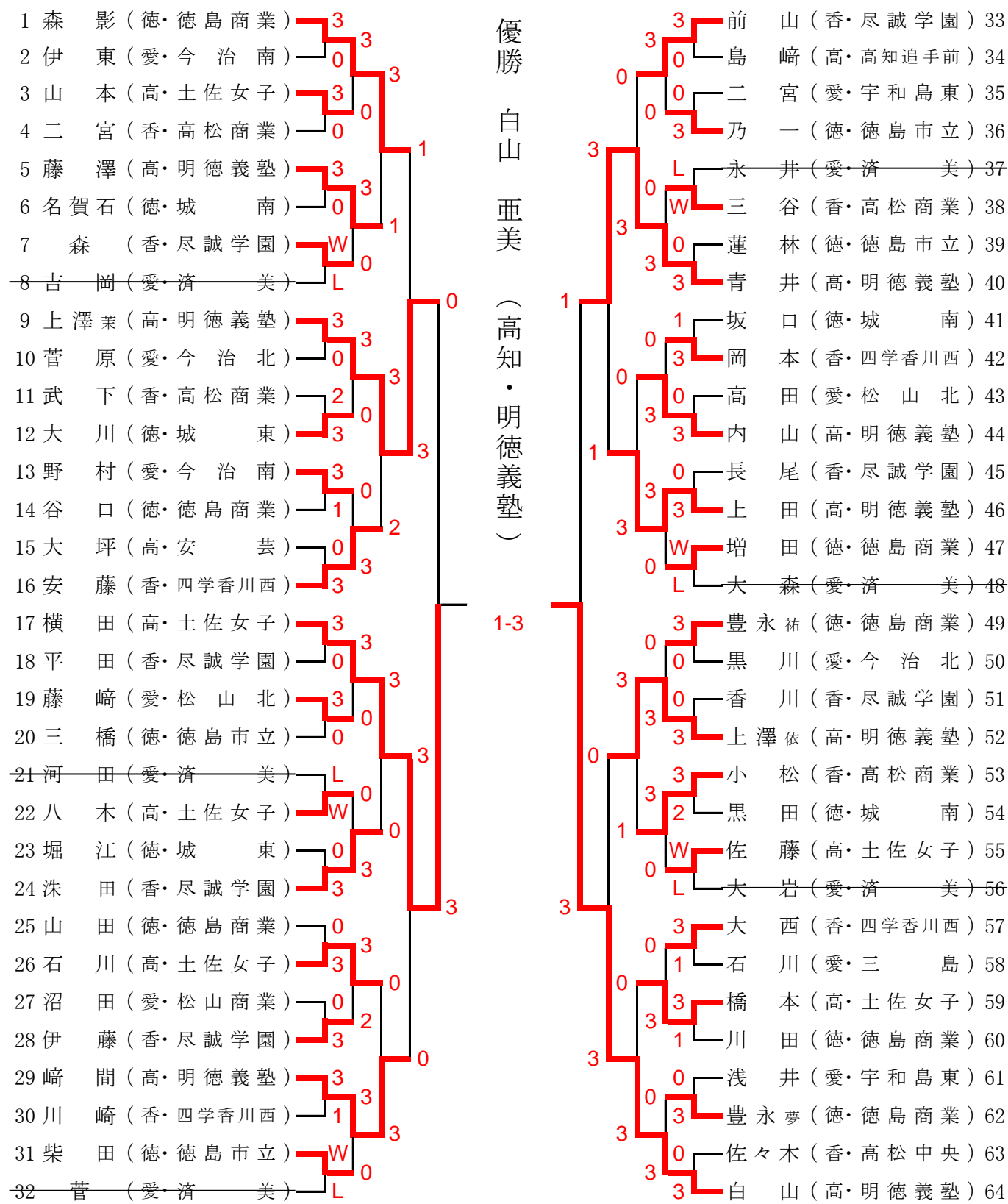
決勝戦記録

安江 光博 (高知・明德義塾)	1	11 - 7	3	新名 亮太 (高知・明德義塾)
		6 - 11		
		7 - 11		
		5 - 11		
		-		



男子シングルス優勝
新名 (明德義塾)

女子シングルス



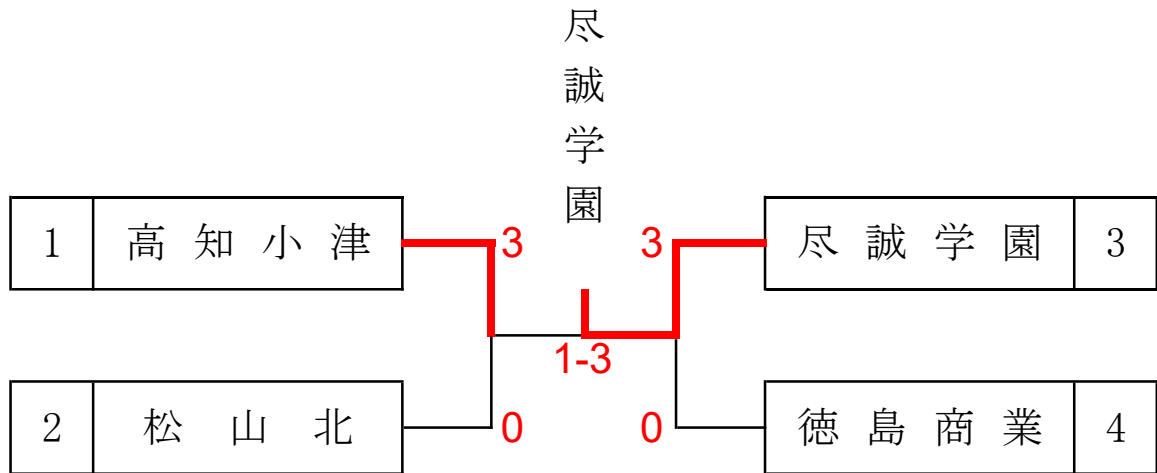
決勝戦記録

横田 心 (高知・土佐女子)	1	11 - 7	3	白山 亜美 (高知・明德義塾)
		7 - 11		
		2 - 11		
		7 - 11		
		-		



女子シングルス優勝
白山 (明德義塾)

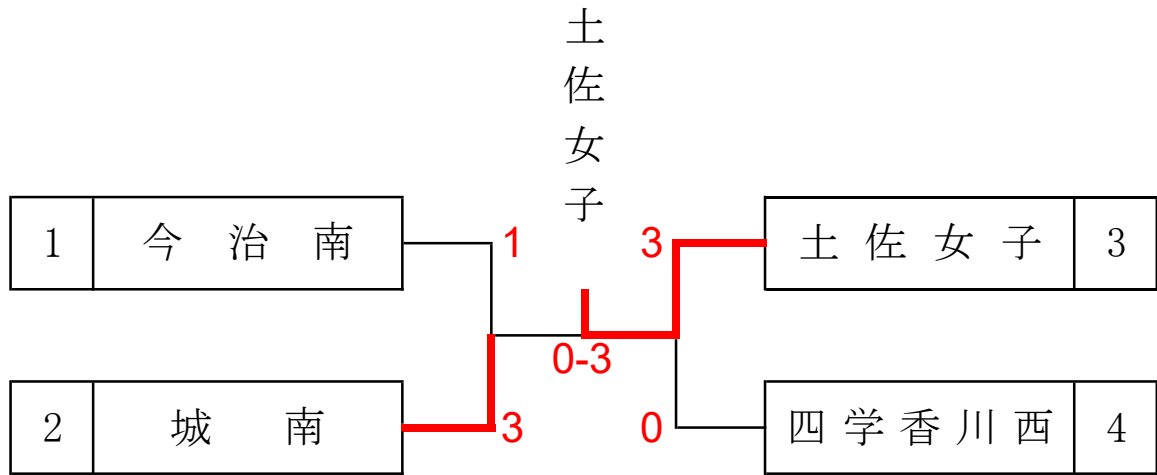
四国地区ブロック代表決定トーナメント(男子)



決勝戦記録

学校名		得点			学校名	
高知小津		1	—	3	尽誠学園	
1	岡本 航陽	0	8 — 11 1 — 11 2 — 11 — —	3	吉田 圭佑	1
2	濱田 尚人	3	11 — 2 11 — 4 11 — 6 — —	0	山伏 朝向	2
D	廣瀬 優真	2	11 — 7 11 — 3	3	吉田 圭佑	D
	濱田 尚人		7 — 11 9 — 11 2 — 11		大恵 健人	
4	廣瀬 優真	1	9 — 11 12 — 10 2 — 11 7 — 11 — —	3	泉川 幸太	4
5	小松 研汰		— — — — —		大恵 健人	5

四国地区ブロック代表決定トーナメント(女子)



決勝戦記録

学校名		得点			学校名	
城南		0	—	3	土佐女子	
1	吉岡 優花	0	4 — 11 6 — 11 3 — 11 — —	3	横田 心	1
2	坂口 舞	2	5 — 11 11 — 9 5 — 11 11 — 5 4 — 11	3	山本 偉月	2
D	坂口 舞 名賀石莉帆	0	4 — 11 8 — 11 12 — 14 — —	3	横田 心 石川 知佳	D
4	名賀石莉帆		— — — —		橋本 礼香	4
5	黒田ゆうか		— — — —		石川 知佳	5